



シルバー

だより

令和5年9月発行

第 **166** 号



▼ 通所介護施設「配膳業務」



シルバー・パソコン同好会



新曽・美笹地域班合同「救命救急講習会」

事故“0”宣言

よし! その声出しが 身を守る

〈令和5年度 安全標語 優秀作品/金尾健治 会員〉



浅香裕美さん

学童保育とは、保護者が日中仕事などで自宅を不在にしている家庭において、小学生に遊びや生活の場を提供する事業です。

新曽小学校第三保育室で働いている浅香さんにお話を伺いました。

*学童保育の仕事をやってみたくてと思ったのは？

「以前、学童保育のお手伝いの経験があり、自分の子どもも学童保育を利用させていただき、大変助けられました。また、社会参加することで人と関わり、心が豊かになります。子どもと遊ぶのも大好きで働けるということもモチベーションが上がります。このお仕事を紹介してくださいととてもありがたいです」。

*学童保育の仕事内容は？

「戸田市からの派遣業務で学童保育指導員の補助業務です。今年の4月から始めて、週4回 ①8時～13時 ②14時～19時迄。子どもたちは30人前後です。見守り、清掃、おやつを出したり、時には校庭を一緒に走って遊んだりもします。子どもたちは本当に元気で可愛

いです」。

*これからの仕事に対する思いは？

「重要なのは指導員と補助員の報告・連絡・相談等のチームワーク、子どもたちのサポートに徹すること、もちろん体力と気力、意欲も大切です。現在、自分なりに心理と教育について学んでいますが、学習した事が実践に繋がっていることを実感しています」。

浅香さんが、大好きな子どもたちと日々生き活きと接している様子に元気をもらいました。また今も学び続けていらっしゃる姿勢に感動しました。



子どもたちの宿題を見守る浅香さん

会員の声

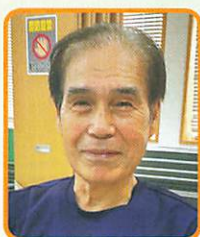
あの会員さんには こんな素敵な趣味があった!?

スローピッチソフトボール

全国大会優勝

ふじお
広沢 二千男 さん

美笹地域班(平成24年11月入会)



ソフトボール歴39年の広沢さんにお話を伺いました。

*ソフトボールを始めたのは？

「戸田市に引っ越してきて、40歳頃に町内会のソフトボールチームに入りました。市内に男女合わせて80チームほどあり、美女木チームの監督兼選手の時、2度優勝しました。10年ほど前からは60歳以上のシニアチーム『戸田アングル』でやっています」。

*全国大会で優勝したそうですが？

「2019年に第16回ジョイフルスローピッチソフトボール全国大会が静岡県で行われ、男子の部で優勝しました」。

*ジョイフルスローピッチと普通のソフトボールの違いは？

「ピッチャーの投球が異なります。1.8メートル以上の高さの山なりのボールを投げ、ベースの上を通過すればストライクです。打者は上から落ちてくるボールを打ちます。全国大会の他に地方大会があり、招待されて参加しています」。

勝ち負けより楽しむことを優先しています。多くの仲間ができて、おしゃべりしたり、練習後に一杯飲んだりすることが何より楽しみです」。

喜寿を迎えてもすこぶる健康で、体力もあるという広沢さん。土曜日には道満グリーンパークに20数名が集まり、キャッチボールを楽しんでいるそうです。



優勝! チーム「戸田アングル」
(広沢さん:後列左から二人目)



決勝戦 サード広沢

かんたんお菓子作りサークル

♪おいしくなあれ♪

2022年7月から第1回目の活動をスタートしたサークル『かんたんお菓子作りサークル♪おいしくなあれ♪』、1年経過を期に、会長の瀬戸さんにお話を伺いました。

「サークルを立ち上げるための意見交換会に集まったメンバーは4人だけで、サークルが成立する要件の人数に足りない状況でしたが、声をかけるうちに何とか人数が集まりサークルが誕生することになりました。

まさか自分が会長になるとは思いませんでしたが、なった以上は責任があります。事前にレシピをいくつも見たり、YouTubeで作り方を調べたりで、結局、自分にとって良い勉強になっています。現在はおよそ13人のメンバーが毎月第1木曜日に新曽福祉センターの料理室で3時間活動しています。人数に対する材料の計算や時間配分など、簡単なお菓子といえども、

“お菓子作りは化学反応”と言われるように、正確な分量が基本です。失敗もたまにはありますが、自分達で作ったお菓子は見た目が悪かろうが最高においしいです。月ごとに担当を決め、リーダーが中心となって、次回こそは完成度が高いものを作ろうと頑張っています。



バナナケーキと杏仁豆腐の完成♪

陶芸サークル

はな み しま 花 三 島



熱心に指導する佐藤さん

サークルを立ち上げた佐藤悦雄さんにお話を伺いました。

「2022年6月まで陶芸家として仕事をしていました。同年8月にシルバー人材センターに入会し、陶芸を教えたいとの思いを事務局に伝えたところ、10月に陶芸サークル「花三島」の誕生となりました。サークル名の「花三島」とは一番好きな技法で、朝鮮半島より伝わった三島手技法の一つです。半乾きの素地

に花形の印で模様を入れて化粧土を塗り、凹凸部のコントラストを際立たせた模様を出すものです。一点一点手作業で行うので一つとして同じ物はなく、とても奥深い技法です。

ほとんどのメンバーが陶芸未経験でサークルに入会していますので、粘土・釉薬・道具類などは全て私の方で用意しています。エプロンと雑巾だけ持っていけば大丈夫、そのうち道具類は皆で揃えていく予定です。

今後の予定として、販売できるような作品が作れるようになったら戸田朝市に出品したいと考えています。

売ればそれがまた励みになります」と意気込みを語っていただきました。

作陶の様子を見学させていただきましたが、佐藤先生はメンバーの一人一人に対してとても丁寧な指導を



されていて、皆さんの作品はどれも完成度の高いものばかりでした。

戸田朝市に出品された際には、是非素晴らしい作品を見に行っはいかげでしょうか。

ちょこつとクッキング

鮭ときのこの ガーリックバター醤油炒め



鮭やきのこの美味しい季節です♪
ガーリックバター醤油で
ご飯も進みます♪

◆作り方

- ① 生鮭の切身は食べやすい大きさに切り、薄力粉をまぶす。
- ② フライパンにサラダ油と鮭を入れて中火で焼き色がいたら裏返し、舞茸をほぐしながら入れ、蓋をして2分蒸し焼きにします。
- ③ 醤油・みりん・にんにくチューブ3cm・バター10gを入れ絡めます。
- ④ 皿に盛り、きざみネギをちらし、お好みであらびき黒コショウを振り、完成。

●材料（2人分）

- 生鮭の切身……………2切れ
- 薄力粉……………大さじ1
- サラダ油……………大さじ1
- 舞茸（しめじでもOK）…1パック
- 醤油・みりん……………各大さじ1
- みりん……………大さじ1
- にんにくチューブ……………3cm
- バター……………10g
- きざみネギ……………適量
- あらびき黒コショウ……………お好みで適量

ポイント

- ・皮はお好みで取り除いてください。
- ・皮付きならパリッと焼いてください。

★事務局からのお知らせ

◆理事会報告

理事会において、下記の議案が提案され全て可決されました。

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| ①令和5年度第4回理事会（7月21日開催） | ②令和5年度第5回理事会（8月28日開催） |
| ・議案第11号 新会員の承認について | ・議案第15号 新会員の承認について |
| ・議案第12号 設立20周年記念式典の開催について | ・議案第16号 重要財産の取得について |
| ・議案第13号 設立20周年記念特別表彰について | |
| ・議案第14号 理事の利益相反取引に係る承認について | |

■シルバー人材センター事業普及啓発促進月間

10月は「シルバー人材センター事業普及啓発促進月間」です。

皆様のご家族やご友人、お知り合いの方にシルバー人材センターのことを積極的に話しかけ、シルバー人材センターに入会してくれる仲間や、お仕事の依頼をしていただける方を増やしましょう。ご協力をお願いいたします。



ご近所の方や友人、知人をお誘いください！

入会説明会 日程

開催日	開始時間	開催場所	持ち物
10月16日(月)・11月14日(火)	午後 2時	シルバー人材センター会議室1	筆記用具
10月17日(火)・11月15日(水)	午前10時		

投稿大募集！

写真・手芸・旅行記・ペット自慢・趣味について 何でもOK。
投稿ご希望の方は事務局までお寄せください。皆様のご応募をお待ちしています。

公益社団法人 戸田市シルバー人材センター

〒335-0021 戸田市大字新曽933-2

TEL 048-434-0411 FAX 048-434-0412

E-mail: toda@sjc.ne.jp

戸田市シルバー人材センター

検索



会員数

令和5年9月1日現在

男性：524名

女性：363名

計 887名